

Wire&Cable India をムンバイで 4 回目開催 — 史上最高の規模

2012年10月30日～11月1日まで開催された国際ワイヤー産業展は大成功を収めて閉幕した。3日間の会期中に10,500人が来場し（同時開催のTube India、 Metallurgy India と India Essen Welding & Cuttingとの合計）、インドではこれまで規模が最も大きいワイヤーとケーブル産業展となった。来場者の業種は、ワイヤー・ケーブル用の機械・設備の産業が多く、建設や交通関係、機械製造という産業分野からの来場者も目立っていた。

出展参加した企業数は、25ヶ国から291社で、ナショナル・パビリオン（オーストリア、中国、フランス、ドイツ、イタリアやアメリカ）も設置され、展示面積は5,560㎡となった。

今回の Wire&Cable India の好況は、現在のインドのワイヤーとケーブル市場を反映していると言える。インドでは、特に自動車産業、テレコミュニケーションと建設における成長率が高く、ワイヤーとケーブルの需要を引き上げている。このような市場の現状や期待を背景にした今回のワイヤー展は好タイミングで開催されたといえる。

Wire & Cable India はメッセ・デュッセルドルフとメッセ・デュッセルドルフ・インドにより開催され、国際ワイヤー・ワイヤー機械協会 (IWMA)、国際ワイヤー展出展社協議会 (IWCEA)、イタリアワイヤー機械製造社協会 (ACIMAF)、米国ワイヤー機械製造社協会 (WCISA) またはインド・ワイヤ製造社協会 (SWMAI) からの後援を得ている。

次回 Wire & Cable India は 2014 年 10 月 28 日～30 日までムンバイで開催される予定。
詳細情報についてはメッセ・デュッセルドルフ・ジャパンまでお問い合わせ下さい。

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ・ガーデンコート 7F
T: 03-5210-9951 mdj@messe-dus.co.jp
F: 03-5210-9959 www.messe-dus.co.jp

